

第2回吉野川市鴨島地区中学校統合準備委員会 次第

日 時 令和7年6月13日（金）

午後7時～

場 所 市役所東館3階231会議室

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議事
 - （1）各部会からの報告について
 - （2）その他
- 4 閉会

【配付資料】

- 資料1 第2回総務部会協議事項(報告)
- 資料2 第2回通学部会協議事項(報告)
- 資料3 反対署名簿提出の概要

第 2 回総務部会協議事項（報告）

1 開催日時

令和 7 年 5 月 2 9 日（木）午後 7 時

2 協議内容及び結果

（1）協議内容

アンケート結果を報告し、「統合後の学校名」及び「制服・体操服」についての方針を協議

（2）協議結果

- 学校名は、新しい学校名とする。
- 制服・体操服は、新しいデザインとする。

3 主な意見

- ・アンケートの合計のとおり、新しい学校名がよい。
- ・鴨島第一中がいいという意見の中には、一中が東中を吸収合併する意識が潜在しているものと考えられる。このイメージを払拭し、両校対等な統合であることをアピールするべき
- ・地域住民の新しい学校名を望む声が多いのは、両校の歴史は認めた上で、今回の統合を機に子どもたちが鴨島地区に 1 つの新しい学校をつくってほしいとの考えが含まれていると思う。
- ・鴨島という名前を大事しつつ、新しく生まれるという意味で、新たな校名がよいと思う。
- ・学校名が新しくなるのであれば、制服や体操服も新しくしたほうがよい。
- ・経済的な負担を減らすため、何年かの移行期間を設定し、旧デザインの使用を認めてはどうか。
- ・一中の体操服はいい生地を使っているので、デザイン変更の際に参考にしたい。

4 今後の予定

- ・統合校の新名称に係るアイディアの公募
- ・新しい制服のデザインに係る基本仕様の検討→デザインコンペ
- ・体操服メーカーによるプレゼン

第 2 回通学部会協議事項（報告）

1 開催日時

令和 7 年 5 月 29 日（木）午後 7 時

2 協議内容及び結果

(1) 協議内容

アンケート結果を報告し、「通学支援」についての方針を協議

(2) 協議結果

○通学支援の手段は、スクールバスとする。

○対象者の範囲は、おおむね半径 4 k m（通学距離約 5 k m）以上を対象とする。

3 主な意見

- ・市内他校の自転車通学距離とのバランスを考慮すると、従来からある市の方針の 5 k m くらいを基準とするのが妥当と思う。
- ・交通事故等のリスクから近距離でもスクールバスを利用したいという保護者の気持ちは理解できるが、現鴨島一中校区で一番遠い生徒よりも近い距離を通学支援の基準とはできないのではないか。
- ・自転車通学の生徒が増えるので、幹線道路の横断箇所などに信号等の交通安全施設を新設すべき
- ・通学距離 5 k m を超えるエリアに、自転車置き場がある安全な停留所の確保が難しいのではないか。
- ・小学校を停留所にするのは、小学生の通学時間帯と重複することや、スペースの問題から安全面で厳しいと思う。
- ・雨天時には保護者の車で登下校する保護者が多くなるため、利用者数が減るだろう。
- ・部活動に対応する運行体制が必要
- ・1 年生や特別な支援を必要とする生徒などには、一定の配慮が必要と思う。

4 今後の予定

- ・統合時点（+ α 年）の対象者を洗い出し、分布図を作成し、次回の部会（7 月頃）において停留所や運行経路の案について協議を行う。
- ・対象者に意向確認を行い、利用者の実数を掴んだ上で、運行形態や車両の選定を行う。

反対署名簿提出の概要

1 日時・場所

令和 7 年 6 月 1 0 日（火）午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 4 5 分
市役所本館 3 階 第一応接室

2 来庁者・対応者

要望者：■■■■氏ほか 9 名
市：原井市長、木屋村教育長、植田副教育長、重清課長、藤井補佐

3 署名簿の概要

9 5 2 筆

4 要望の主旨

- ・ 地域の声을聞かずに推進している今回の統合に反対する。
- ・ 統合を白紙撤回してほしい。
- ・ 撤回できないなら、時期を 1 0 年遅らせてほしい。

5 市のコメント

本日いただきました署名につきましては、地域の皆様の声として、重く受け止めております。

その一方で、鴨島東中学校の生徒数は、1 0 年後には本年度の約半数にまで減少する推計も出ており、子どもたちの教育環境への影響が懸念されております。

これまでも申し上げてきましたとおり、この度の統合方針の決定は、子どもたちの将来を見据えた教育環境を第一に考えた結果でございます。

今後におきましても、いただいたご意見を十分に踏まえ、両校の生徒や保護者、地域の皆様が統合して良かったと思っていただけるようしっかりと取り組んで参ります。